資料1別添②（1）

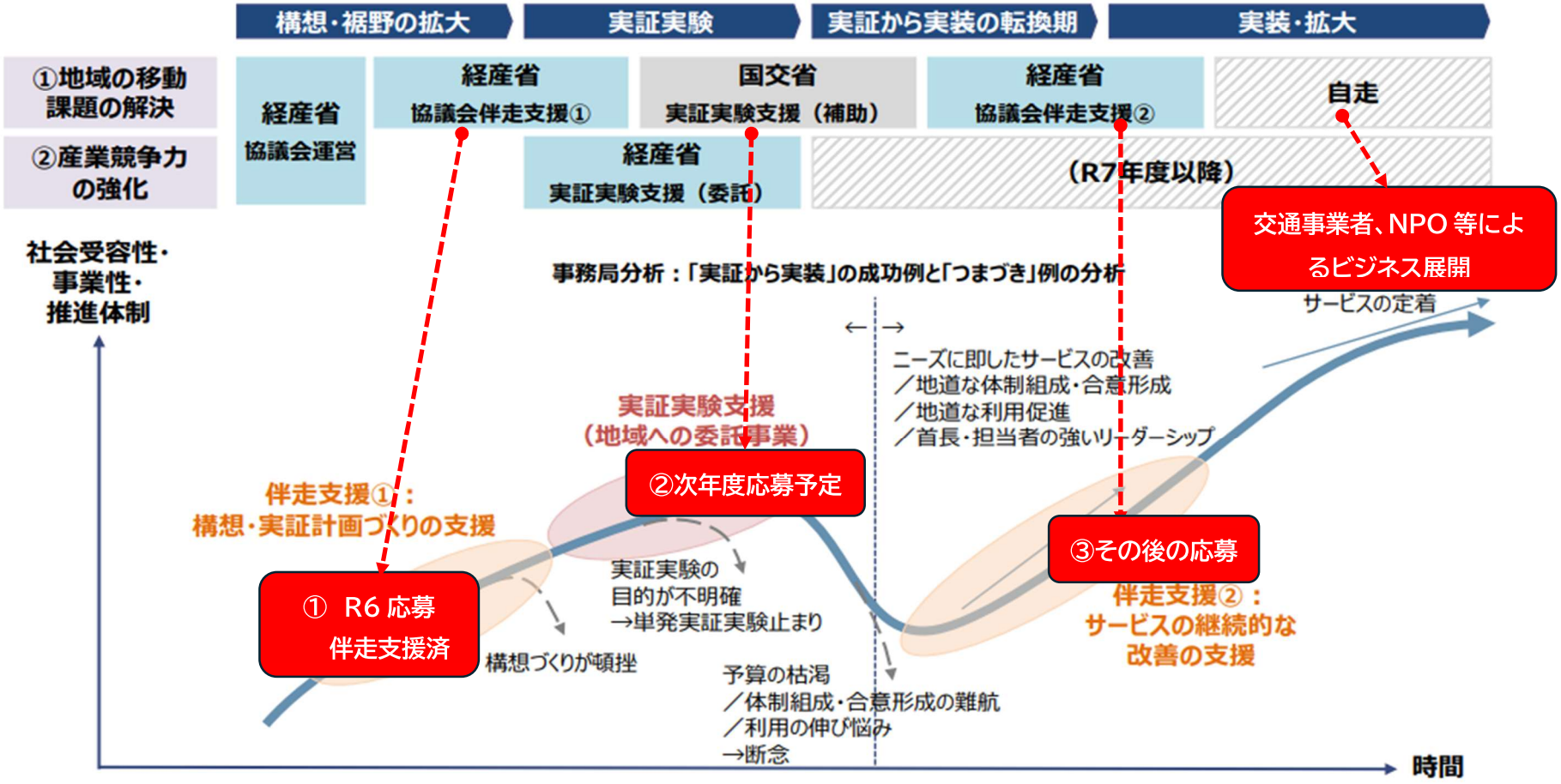
令和６年度　第２回 首里杜まちづくり推進協議会

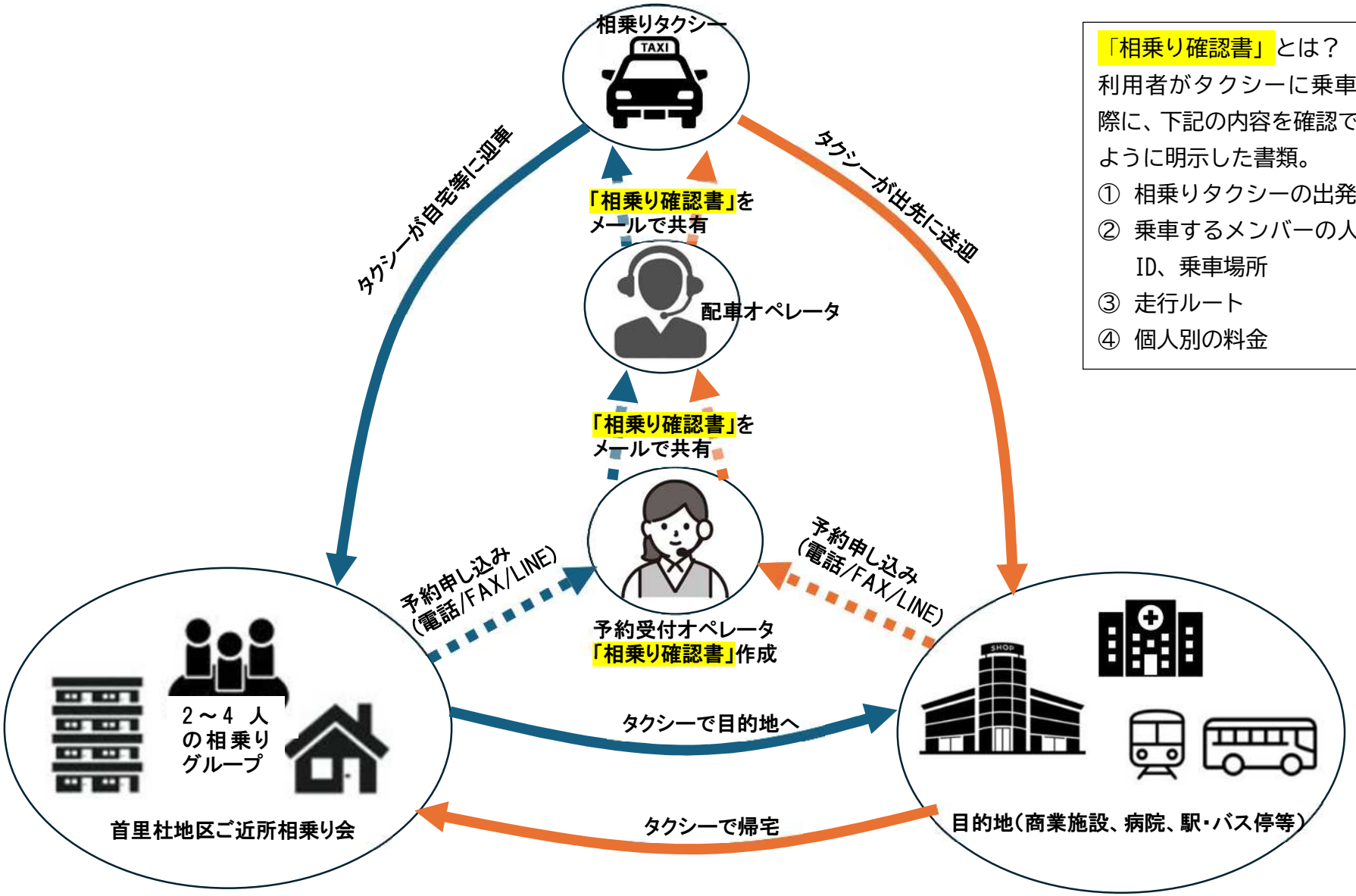
相乗りタクシー事業について

出典：スマートモビリティチャレンジ事業事務局資料

参考）構想から実装までの各段階における支援のあり方

- 先進事例を創出する経産省事業と、実装への転換を図る国交省事業という分担に加え、**これから構想づくりに取り組む地域や、実証段階で伸び悩む地域**については、**協議会活動の一環として伴走支援**を実施予定。



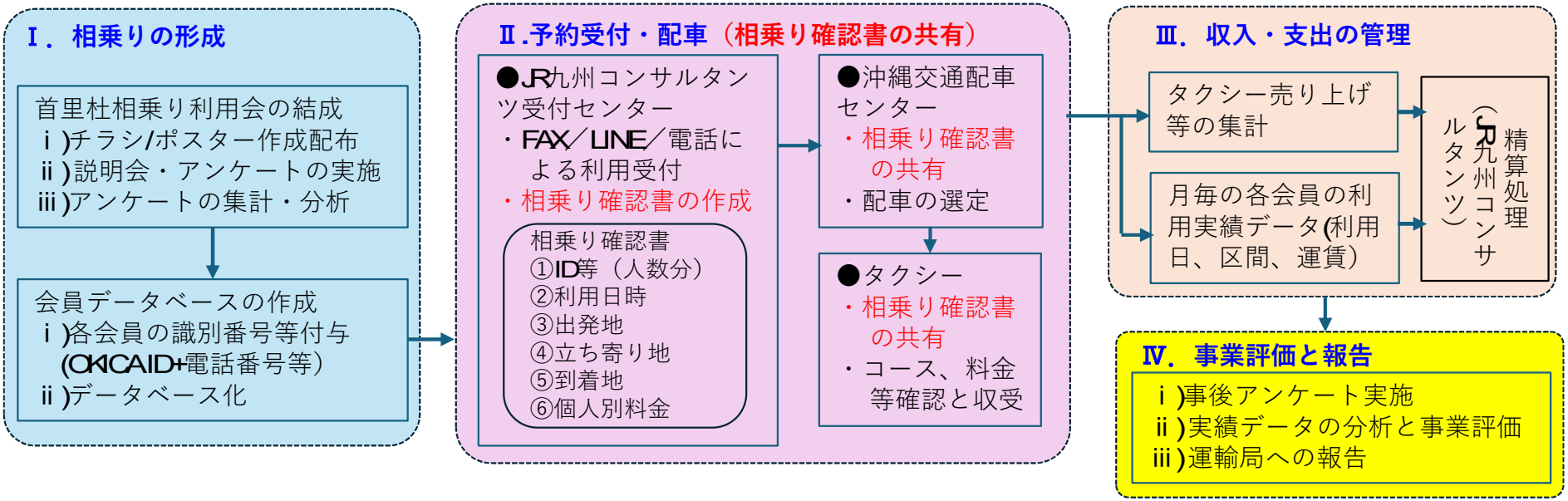


「相乗り確認書」とは？

利用者がタクシーに乗車する際に、下記の内容を確認できるように明示した書類。

① 相乗りタクシーの出発時間
② 乗車するメンバーの人数とID、乗車場所
③ 走行ルート
④ 個人別の料金

■相乗り実証実験案



● 共創方針

ⅰ）那覇市まちづくりとの共創（地域のまちづくり団体や地域のラストマイルを支えるタクシーとの連携、地域公共交通計画等への連携、ライドシェア制度の導入等）
ⅱ）地域との共創（地域課題である高齢の移動手段確保⇔社会福祉協議会等との連携）
ⅲ）医療介護福祉との共創（病院・クリニック、那覇市福祉・健康）
ⅳ）商業との共創（商業施設への送客⇔相乗りタクシーの乗降場提供、等）
ⅴ）観光・まちづくりとの共創（地域内観光事業者の企画旅行での相乗りの活用）

「共創・MaaS実証プロジェクト」(令和6年度)について

国土交通省

地域の多様な関係者の「共創」により地域交通の維持・活性化に取り組む実証プロジェクト等を支援します！

1.共創モデル実証運行事業

※運行（次年度に運行する場合や既存運行を活用する場合を含む）を伴う実証事業が対象となります。
運行の交通モード（鉄道・路線バス・デマンド交通・自家用有償旅客運送・タクシー・航路など）は問いません。

交通を地域のくらしと一体として捉え、地域の多様な関係者の「共創」(連携・協働)※によりその維持・活性化に取り組む実証事業

【補助対象事業者】 交通事業者等を含む複数の共創主体で構成される協議会や連携スキーム等
（「共創プラットフォーム」）

【補助対象経費】
- 事業実施のための基礎データ収集・分析、協議会開催に要する経費等
- 事業実施にあたり必要となるシステム構築、車両購入・改造に要する経費
- 実証事業に要する経費

※地域公共交通計画に位置づけ又は位置づける見込みの事業を重点的に支援します
※「官民共創」、「交通事業者間共創」、「他分野共創(交通と他分野の垣根を越えた連携)」

<補助率> 地域の類型に応じて、メリハリをつけた支援を展開します！（補助上限額：1億円）

A 中小都市、過疎地など 【人口10万人未満の自治体】	B 地方中心都市など 【人口10万人以上の自治体】	C 大都市など 【東京23区・三大都市圏の政令指定都市】
500万円以下は**定額** 500万円超部分は**2／3**	補助率**2／3**	補助率**1／2**

（首里杜地区ご近所相乗り事業）

応募様式A

（首里杜地区ご近所相乗り事業）

事業の基礎情報

実施主体	JR九州コンサルタンツ
事業実施地域	沖縄県那覇市首里杜地区
共創の類型	官民共創 ・ 交通事業者間共創 ・ 他分野共創（医療・介護・福祉／商業／まちづくり／商業　）
他分野共創の類型	医療・介護・福祉 ・ こども・子育て ・ 教育・スポーツ・文化 ・ 商業・農業 ・ 宅配・物流 エネルギー・環境 ・ 地域・移住 ・ 金融・保険 ・ 観光・まちづくり ・ その他（該当する類型がない場合に記載）
共創パートナー	那覇市都市計画課・ちゃ―がんじゅう課／那覇市社会福祉協議会／地域のまちづくりNPO／大規模商業サンエー／首里城下町クリニック
運行形態	①実証事業として運行する交通モード（相乗りタクシー） ②運行主体である（株）沖縄交通は一般乗用旅客自動車運送事業者であり、道路運送法の許可は不要
運行主体	(株）沖縄交通

現状・課題

（地域交通の現状・課題に関する分析）（R6年8月26、27日住民ワークショップでの簡易アンケートも踏まえて）

〇首里杜地区は傾斜地が多く坂の多い地形となっている中で、「地域公共交通網形成計画」等において公共交通不便域とされている。
〇上記の環境の中で高齢者等は、バス停やモノレール駅まで歩けず、またタクシーは料金が高いなどの制約を受け、日常生活に支障をきたしている。
〇小さいエリア(タクシーの1~2メータ程度の範囲)の中に 多くの生活交通の目的施設が分布し、また、タクシーの閑散時間帯(9~16時)における生活交通の発生量が大きく、生活交通とタクシーとの親和性が高い。
〇上記より、首里杜地区に適した交通に望ましい機能として、足元まで届くデマンド型、バス並みの運賃、細街路にも対応できる小さい車両などが特筆される。

地域公共交通計画への位置づけ（位置づけ予定を含む）	有（予定）那覇市ではR6年度に計画策定。 ※同計画書には今後のラストマイル交通の一つとして「相乗りを記載」し、次回改定において位置づけ	**運輸局・運輸支局への事前相談**	内閣府総合事務局運輸部企画室
令和５年度共創モデル実証プロジェクトの補助有無	有・無を記載	無	